

地球環境と海の生態系

[郷土の森から海までのつながりを通して地球環境を考える]

目的 地元の海とそこに注ぐ川の流域というスケールの大きな自然環境のつながりを体験的に理解するとともに、フィールドワークの醍醐味を味わい、自ら探究する意欲と態度を養う。

<第1回 事前学習>

- 1 日時 6月22日(土) 10:00~11:10 (土曜講座 第2校時)
- 2 場所 100号棟2階 生物講義室
- 3 講師 京都大学フィールド科学教育研究センター
鈴木 啓太 先生(助教)
中西 麻美 先生(助教)
- 4 内容 今年度の講座は、7月22日(月)・23日(火)の実習で、森班と海班に分かれ、森班は綾部市の森林内にある由良川(支流)の源流から下流までの水質調査や、伊佐津川・高野川の水質調査、および樹木や森林の土壌を調べる。海班は舞鶴湾の水質調査やそこに生息する生物の種類や個体数を調べ、生物の多様性について考察する。
今回はそのための事前学習として、実習のテーマや実習の方法などを大学の先生から学ぶ。
- 5 対象 西舞鶴高校2年6組 生徒39名

事前指導の後で、森班の活動または海班の活動の希望を取りたいと思います。下記に、希望する班に○をつけて、池田か本藤まで提出してください。
(ただし、船の定員などがあり、希望通りの班にならない場合もあります。)

..... <切り取り線>

令和元年度西舞鶴高等学校「地球環境と海の生態系」学習希望調査

2年6組()番 名前()

() 私は、(森班 海班)を希望します。

() 私は、どちらの班でも良いです。